

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	脳脊髄腫瘍のバイオマーカーの探索と標的治療開発に向けた遺伝子解析及びヒト由来脳脊髄腫瘍幹細胞株を用いた前臨床研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	当院で2018年以降に脳脊髄腫瘍に対して摘出術を受けた患者さん。
③ 概要	脳脊髄腫瘍の発生や悪性化に関わる遺伝子異常の多くは未だ解明に至っていない。そこで本研究では良性、悪性脳脊髄腫瘍に関わる全ての遺伝子異常を対象とし、脳脊髄腫瘍全般で特異的に変化が見られる遺伝子群（複数）を同定する。またヒト脳脊髄腫瘍細胞株の樹立や得られた細胞株に対する遺伝子解析や前臨床研究を通じて脳脊髄腫瘍の発生、悪性化に関連する遺伝子異常と病理組織型、臨床、症状、治療の感受性、予後等との関連について明らかにする。
④ 申請番号	2018-0353
⑤ 研究の目的・意義	各種脳脊髄腫瘍モデルを作成し、また、脳脊髄腫瘍の原因遺伝子を網羅的に解析することで新しい治療法を探索し、確立すること。
⑥ 研究期間	倫理委員会申請日から2027年11月30日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	摘出検体または血液の余剰検体の網羅的遺伝子解析を行います。電子カルテに保存されている病歴を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、死亡情報、治療内容）
⑨ 利用の範囲	新潟大学 脳神経外科及び横浜市立大学 脳神経外科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 脳神経外科 助教 棗田 学
⑪ お問い合わせ先	新潟大学 脳神経外科 025-227-0653